

プレスリリース

2023年4月12日

報道関係各位

ニッタ株式会社  
代表取締役社長 石切山 靖順

「生物多様性のための 30 by 30 アライアンス」に参加

ニッタ株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長 石切山 靖順）は、この度、生物多様性保全に取り組む「生物多様性のための 30by30（サーティー・バイ・サーティー）アライアンス」に参加登録致しましたのでお知らせします。

記

■ 「生物多様性のための 30by30 アライアンス」とは

「30by30」目標の達成を目指し、環境省を始めとした行政、企業、NPOなどの有志連合として設立されました。30by30 は、2021年6月に英国で開催された G7 サミットにおいて合意された「G7 2030 年自然協約」の中で、G7 各国が 2030 年までに自国の陸域・海域の少なくとも 30%を保全・保護すると決めた国際的な目標です。国立公園等の保護地域の拡充に加え、保護地域以外の企業林等で生物多様性保全に資する地域を OECM※として設定することにより目標達成を目指すこととしています。

※OECM : Other Effective area-based Conservation Measures の略。民間等の取り組みにより保全が図られている地域や、保全を目的としない管理が結果として自然環境を守ることにも貢献している地域。



■当社の取り組み

当社は、北海道十勝地区に約 6,700ha の社有林を保有しています。創業者の新田長次郎が製革に使うタンニンを採取するため、槲(かしわ)の木を求めて北海道に進出し、以来 100 年以上に亘り、育苗・植林・間伐・伐採等の森林事業を行って参りました。また、生物多様性にも配慮した持続可能な森林経営に関する認証（SGEC 認証）を 2008 年より取得しています。近年は、「生物多様性調査」を実施するとともに、貴重な動植物の生育環境の保全に取り組んでいます。

当社は、本アライアンスの設立趣旨に賛同し、社有林の一部において OECM への登録を目指し、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。



当社が実施した生物多様性調査結果については、こちらをご参照下さい。

<https://www.nittagroup.com/jp/sustainability/esg/environment/forest.html>

30by30 に関する詳細については、環境省の HP をご参照ください。

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/index.html#about30by30>

以 上

◆お問合せ先

ニッタ株式会社 経営戦略室

TEL : 06-6563-1228 FAX : 06-6563-1218

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

プレスリリースの内容は発表時のものです。

最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。